



学校だより

令和8年7月23日

射水市立作道小学校

252号

家族の絆を深める楽しい夏休みを過ごしましょう！

7月24日（金）に1学期の終業式を迎え、25日（土）からは子供たちが楽しみにしている夏休みが始まります。今年も暑い夏が予想されますが、長い33日間の休みを健康・安全に、そして有意義に過ごして欲しいと願っています。また、家族と過ごす時間が長くなる夏休みに、是非、家族の絆を深め、家族の温かさを感じる機会をつくっていただきたいと思います。



さて、小学生の夏休みの宿題と言えば、自由研究や科学作品、自由工作の提出があります。子供たちや保護者の皆さんにとって、この時期の悩みの一つとなっていないですか。世の中にある「なぜ？不思議？どうして？」の疑問を子供たちに追究させることは思考力や発想力、知識を高める大切な機会となります。私自身も小学生時代に自由研究のネタが無く困ったことを覚えています。そんなとき母から「毎日、

雲でも観察してみたら」の一言があり、素直な私は夏休み中、毎日雲を観察することになりました。新しく買ってもらったノートに雲と空の絵を色鉛筆で描き、流れる雲の様子を文章に残しました。毎日変化する雲の形に興味をもち、雲にもいろいろな名前と特徴があることを知りました。学校で深く学ばないことについて、自分で調べ、ノートにまとめる経験をしました。地味な取組でしたが、とても心に残っています。自由研究は、親子で「何にする～？」と会話しながら、無理せず子供のもつ力の範囲で取り組んでみてください。



射水市花壇コンクール4年連続金賞！

7月2日に射水市花壇コンクールが行われ、作道小学校の三角花壇が金賞に選ばれました。全校児童で花苗を植え、栽培委員会が中心になってお世話をし、色鮮やかなきれいな花壇になりました。学校にお越しの際は、是非、ご覧ください。また、今年の夏休みも学校支援ボランティアの方が、土日の水やりを手伝ってくださいます。本当にありがとうございます。



6年生宿泊学習の見直し

6年生の宿泊学習は立山に行くことが慣例となっておりましたが、全国各地の熊の出没や被害の状況を考え、今年度より取りやめることといたしました。代案として、高山（岐阜県）の古い町並みの見学、呉羽青少年自然の家での野外炊飯（実施済）を考えています。



1学期の心に残った活動・頑張った活動

<1年 はじめての学習>

音読、計算、学校探検、すべてが初めての学習で、一生懸命に取り組みました。生活科「学校探検」の学習では、職員室や校長室、理科室等、普段なかなか入る機会のない場所を探検しました。気になったことをたくさんインタビューし、一つ一つの新しい発見に目を輝かせる姿が見られました。



<2年 やさいづくり>

生活科の学習でやさいづくりに挑戦しました。初めての経験でしたが、おいしいやさいになるよう、一生懸命お世話をしました。タブレットで写真を撮ったり、やさい日記を書いたり日々の変化を記録し、成長を実感することができました。自分で育てた野菜を収穫できてとても嬉しそうでした。



<3年 町探検>

総合的な学習の時間で町探検に行きました。作道の昔から大切にされている神社や名所をめぐり、言い伝えや伝統を地域の方に丁寧に教えて頂きました。子供たちは、大切なことをメモに取り、気になることを質問していました。協力していただいた地域の方、道の子応援団の方、改めてありがとうございました。



<4年 校外学習>

クリーンピア射水と和田川浄水場に行ってきました。実際に見たり聞いたりしたことで学校で学習したときよりもさらに詳しく知ることができました。クリーンピア射水では、ごみクレーンの大きさやごみピットの深さに驚きました。和田川浄水場では、自分たちの飲んでいる水がどのようにしてきれいにされるのかを学ぶことができました。



<5年 仲間と力を合わせて>

5年生は、田植え体験をしました。ファーム作道を見学させていただいたり、インタビューさせていただいたりすることを通して米づくりについての興味関心を高めました。家庭科の学習では、調理実習や手縫いに挑戦しました。周りの友達と協力してお茶のいれ方や野菜の茹で方について学習しました。手縫いでは、ティッシュ入れを作成しました。



<6年 学校のリーダーとして>

1年生の手伝い、運動会、縦割り班活動、プール清掃、全校ふれあいタイム等を通して、学校のリーダーとして様々な活動をしました。子供たちは、4合わせ合言葉があふれる作道小学校にするために、自分と向き合ったり仲間と協力したりしながら、「完全燃笑」をモットーに全力で活動に取り組んでいました。

